

市報 ぎょうだ

2009 August

8

平成21年

No.758



元気な行田 輝く未来へ!

2~3

平成20年度行政改革の主な取り組み
～市民満足度の向上を目指して～

- 12~13 写真館
- 14~15 広場
- 16~19 催し・募集

平成20年度行政改革の主な取り組み

市民満足度の向上を目指して



市では、社会経済情勢の変化に対応できる簡素で効率的な行財政運営の確立と、より一層の市民サービスの充実に向けて、各種事務事業の見直しや点検による歳出の抑制に努める一方、これにより生み出された効果を、市民ニーズに対応した新たな施策へと転換させ、「市民満足度の向上」を図るべく、行政改革に取り組んでいます。

ここでは、平成20年度の主な取り組みについてお知らせします。

市民との協働による

円滑な行政運営の推進

市民と行政の協働による行政運営を図るため、市政への市民参加の機会の拡充に努めています。

開かれた市政の推進と市民参加の促進

○市で行っている仕事を市民の皆さんに広く知っていただくとともに、さまざまな行政サービスを効率的に活用していただくために「行田市まちづくり出前講座」の充実を図っています。平成20年度は延べ67回開催し、2千517



まちづくり出前講座で防犯対策を学ぶ様子

人の方に参加をいただきました。

○誰もが楽しく安全に市内を散策できるようにしたいとの提案に基づき、行田市障害者小規模施設連絡会の皆さんとともに、観光バリアフリーマップ「行田たびくる」を製作しました。

○環境再生事業の一環として、「いのちを守る森づくり」と題した親子植樹会を開催。多くの皆さんの参加をいただき、緑豊かな快適なまちづくりに取り組みました。

○生涯学習と自己啓発の場を市民の皆さんに提供するために、公募で集まった20人の方々により、市民による手作りの学校「行田市民大学」の開校準備を進めていただきました。(平成21年4月に開校。全22回の講座を予定)

○市内NPO法人や各団体の協力をいただきながら、「行田市市民公益活動促進のための基本方針実施計画」を作成。市民と行政とのさらなる協働に向け、取り組みを展開していきます。

効率的で効果的な

行財政運営の推進

限られた財源の中で、効率的かつ効果的な行財政運営を行うために、事務事業の見直しを進めています。

重点施策の推進

○新たな市債（市の借金）の借入れの削減や過去に借り入れた市債の繰上償還を推進することで市債残高の計画的な削減を進め、一年間で約13・7億円の削減を図りました。(平成19年度末市債残高約495・3億円)平成20年度

- 末市債残高約481・6億円※金額は一般会計、特別会計、水道事業会計すべてを合計した数値)
- 中小企業者向け資金融資制度について、利率の引き下げと借入れ限度額の拡大を行い、より利用しやすい制度とする。とともに市内商工業の活性化と育成を図りました。
- 安心・安全なまちづくりの推進に向けて、地区ごとの住民で組織する自主防災組織の充実を図りました。(平成19年度12団体↓平成20年度32団体)
- 子育て環境のさらなる向上を図るため、通院に要する医療費の支給対象年齢を「小学校就学前まで」から「中学校就学前まで」に拡大しました。
- 事務事業の見直し**
 - 地域による格差をなくし、市民の負担を公平にするために、これまで異なっていた南河原地域の水道料金を市内一律の水道料金に統一しました。
 - 市内の住宅環境の向上と市内住宅関連産業の振興を図ることを目的に実施していた「住宅改修資金補助制度」の運用期間延長(平成23年度まで)を決定しました。
 - 受益者負担の原則および補助金の適正化に基づき次の見直しを行いました。
 - ・下水道使用料金の改定※平成21年度から適用
 - ・市指定市民保養施設および国民健康保険保養施設の宿泊利用料金補助金額の

《平成20年度の 相談・差押え実績》

- 夜間納税相談
【相談件数】 234件
【納税金額】 6,825,489円
- 日曜納税相談
【相談件数】 1,951件
【納税金額】 72,664,021円
- 財産差押え
【差押え件数】 862件

《売却額》

公募分譲
113,453,659円

随時売払い
(道路敷・水路敷など)
15,235,000円

○市の財政の根幹を成す市税などの収納率の向上を図るために、財産の差押えをはじめ火曜日夜間および日曜日の午前中に窓口を開設するなど、積極的な徴収に努めています。

- 引き下げ
 - ・敬老記念品贈与事業の廃止※平成21年度から適用
 - ・学童保育室の保育料一律化
 - ・各種健康診査およびがん検診の費用改定
- ・行田市障害児(者)生活サポート事業利用者負担金の見直し※平成21年度から適用
- 自主財源の確保**
 - 遊休市有地の公募分譲や不用道水路敷の売り払いを実施し、施設管理費の節減と財源の確保を図りました。

組織・機構の簡素合理化と 人材の育成

多様な行政需要に的確に対応するため、事務事業の見直しとの調整を図りながら適正な定員管理や効率的な組織体制の構築を進めています。

定員管理の適正化

○行田市定員管理適正化計画に基づく人員管理により職員数の削減に努めた結果、削減目標値を上回る成果が得られ、一層の組織の簡素化と人件費の削減を図りました。計画初年度である平成17年度と比較すると46人削減、約2億5千万円以上の効果額を上げています。



タイヤロックによる財産差押え

○その他、市内循環バスや市報ぎょうだをはじめとする各種媒体を活用した広報料収入の確保にも取り組んでいます。

部門別総職員数 (単位：人 各年度：4月1日現在)

	H17	H18	H19	H20
一般行政部門	383	368	352	341
教育部門	85	83	83	88
消防部門	92	92	94	94
公営企業等会計部門	52	46	45	43
総職員数	612	589	574	566
(総職員数数値目標)	612	600	593	592

※教育部門の数値には市費負担教職員を含む

地方分権のさらなる推進などにより、地方自治体にはこれまで以上に自主自立の行財政運営が求められています。厳しい財政状況にあっても、後世にわたり安定した住民サービスの提供を続けていくためには、市民の皆さんの声を十分に反映させたい。そこで各種事務事業の見直しや実情に見合った各種利用手数料の見直しを進めていく必要があります。

市民の皆さんに行政改革についてご理解をいただくために、引き続き市報ぎょうだなどを通してお知らせしていく予定です。

▼問い合わせ 企画政策課改革推進担当
(内線309)

8月は「差別を許さない市民運動推進強調月間」です

市民一人ひとりが人権問題を正しく理解し、「あらゆる差別を許さない」という意識を高め、差別の根本的解消をめざすため、次の啓発事業を実施しています。

人権標語の募集・活用

市内の小・中学校児童・生徒を対象として、人権標語を募集しています。子供たちは、素直で純粋な感性を持って、人権の大切さを表した標語を作っています。標語の募集により、子供たち自身の人権意識を高め、自己啓発の役目も果たしています。

なお、優秀な作品については人権標語を印刷し、市内全世帯と公共施設などに配布しています。また、最優秀作品については標語のたて看板を作成し、公民館などの施設に設置するなど、全市民に向けた啓発活動を行っています。

人権・同和問題地区別研修会の開催

全市民を対象に、差別の根本的解決に向けた研修会を行っています。この研修会は、人権・同和問題についての理解、さらには問題認識の再

確認をする場として実施するものです。また、人権を尊重し、痛みの分かる人権の推進者を育てることも考え、継続して実施しています。

実施に当たっては、市内各地区の人権教育推進協議会、公民館、自治会、老人クラブなどさまざまな団体の協力をいただき、開催しています。なお、各地域の研修期日などは、各地域公民館および自治会などに問い合わせください。

非常に残念なことですが、昨年度市内の高齢者による差別事件が発生してしまいました。こうした状況に対処するためには、繰り返し継続した研修が必要です。

あらゆる機会を通じて、全市を挙げて人権意識の高揚と誤った差別意識を一掃し、また、憲法で保障されたすべての人々の人権が守られるよう啓発活動をさらに充実させる必要があります。

多くの皆さんに研修の主旨をご理解いただき、積極的に人権・同和問題地区別研修会へご参加くださいますようお願いいたします。

▼問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当（内線221）

「市長と語る対話集会」の参加者を募集します

「もし自分が市長だったら」という視点から、市政に対する意見・提言を寄せていただく「市長と語る対話集会」を開催します。

この集会は、自治会長をはじめとする各種団体の代表者の皆さんに呼びかけ、さらに公募の市民の皆さんの参加もいただき、対話方式で市長が直接意見・提言を伺うものです。

次の地区を対象に開催します。ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

地 区	日 時	場 所
忍、行田	8月19日（水） 午後7時～8時30分	忍・行田公民館
佐間	8月26日（水） 午後7時～8時30分	佐間公民館

- ▶対 象 該当地区在住の方
▶申し込み 不要（直接会場へお越しください）
▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当（内線318）

郷土博物館を臨時休館します

9月1日（火）から4日（金）まで、館内消毒のため郷土博物館を臨時休館します。

▶問い合わせ 同館 ☎ 554 - 5911

人権尊重社会をめざす県民運動

ヒューマンフェスタ2009さいたま

すべての県民が互いの人権を尊重しながら共に生きる社会を実現するため、県民総ぐるみで取り組む「人権尊重社会をめざす県民運動」の一環として、ヒューマンフェスタ2009さいたまを開催します。

- ▶日 時 8月27日（木）午前10時～午後4時30分
▶場 所 大宮ソニックシティ
（さいたま市大宮区桜木町1-7-5）

▶内 容
【大ホール】

- 人権作文表彰・発表（午後1時）
- 人権講演会：講師 橋幸夫さん（歌手）※講演のみ（午後2時）
- マナカナハートフルライブ（午後3時40分）

【小ホール】

- 講演会：講師 舞の海秀平さん（午前11時）
- 井上あずみファミリーコンサート（午後1時30分）

【国際会議場（午前10時～午後4時）】

- 人権啓発資料展示
- 人権相談コーナー開設
- 井上あずみさん握手会

▶入場料 無料※事前申し込み不要（先着順）

▶問い合わせ 埼玉県人権推進課企画・総務担当 ☎ 048-830-2255

緊急雇用対策(緊急雇用創出基金事業)により 臨時職員を募集します

募集職種	①観光案内標識マップ作成	②商店街街路灯維持管理マップ作成
募集人員	2人	2人
業務内容	市内各所に設置された観光案内標識の見直し作業・マップの作成	商店街街路灯の確認作業・データ台帳作成
雇用期間	9月1日(火)～10月31日(土)	9月1日(火)～10月31日(土)
勤務時間	午前8時30分～午後5時(1日7.5時間) 週5日勤務(月～金曜日)	午前8時30分～午後5時(1日7.5時間) 週5日勤務(月～金曜日)
賃金	時給 830円	

- ▶ **応募要件** 民間会社(営利法人)の業績不振で任期満了前に解雇された、または任期満了により雇止めとなったなどで、現在求職活動をしている方
- ▶ **応募方法** 8月20日(木)までに履歴書(市販のもの)と離職証明書(発行されている場合)を人事課へ持参してください。
- ▶ **面接日** 8月24日(月)を予定しています。
- ▶ **採用決定** 面接のうえ、採否を決定します。
- ▶ **問い合わせ** 商工観光課(内線383)または人事課(内線207)

地産地消マップ(仮称)への 掲載希望者を募集します

安心・安全な農畜水産物を生産し、販売している農家の方を紹介する「地産地消マップ」に、掲載を希望する農家の方を募集します。

- ▶ **対象** 次の①または②に該当する方
 - ①市内で生産した農畜水産物を直販することができる農家または施設(来客者などに対応できる体制が整っていること)
 - ②市内で生産した農畜水産物を市内の店舗(JAほくさい行田農産物直売所または古代蓮の里売店、市内スーパーなど)で販売している農家
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 9月15日(火)までに農政課農政担当(内線387・386)

市民保養宿泊施設の契約解除

次の市指定保養宿泊施設は、施設側の都合により契約を解除しました。

- 国民宿舎胎内パークホテル(新潟県胎内市)
☎0254-48-3321
- ▶ **問い合わせ** 生活課市民生活担当(内線252)

市制施行60周年記念

第18回 彩の国埼玉「^{ばち}桴の祭典」



行田ゆかりの人物、武蔵武士・河原兄弟の源平一の谷の合戦における勇壮な戦いを独創的に描く「武蔵あはれ太鼓」をはじめ、県内から多くの団体が一堂に会し、躍動感あふれる演奏を行います。

- ▶ **日時** 9月13日(日) 午前10時開場
午前10時30分開演
- ▶ **場所** 産業文化会館ホール
- ▶ **出演団体** 埼玉県太鼓連盟加盟14団体(熊谷陣屋太鼓保存会・伊奈町綾瀬太鼓・大内沢太鼓愛好会・北本太鼓かばざくら・彩の国浦和ひびけ太鼓・重忠太鼓保存会・天馬太鼓・小川町仙元太鼓保存会・玉川陣屋太鼓・武蔵流龍神太鼓・川越ふじ太鼓・嵐山町駒王太鼓愛好会・高野右吉と秩父社中・武蔵あはれ太鼓)
- ▶ **入場料** 無料
- ▶ **問い合わせ** ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

市制施行60周年記念 行田の偉人学習事業

「忍藩藩儒芳川波山の生涯と詩業」 行田市漢字文化講演会

忍藩藩校進脩館の学長をつとめ、漢学をはじめとするさまざまな文化を極めた行田の偉人・芳川波山の生涯にわたる功績を振り返ります。



- ▶ **日時** 8月22日(土)
午後1時30分～4時
- ▶ **場所** 「みらい」文化ホール
- ▶ **内容** 【第1部】午後1時30分～2時
「進脩塾素読教室発表会」
24人の進脩塾素読教室の子供たちが論語、漢詩、孝経の素読(音読)の成果を発表します。
【第2部】午後2時15分～3時45分
講演「忍藩藩儒芳川波山の生涯と詩業」
講師：村山吉廣さん(早稲田大学文学部名誉教授、日本詩経学会会長)
- ▶ **入場料** 無料
- ▶ **主催** (財)忍郷友会、漢字文化振興会
- ▶ **共催** 行田市、行田市教育委員会
- ▶ **問い合わせ** (財)忍郷友会 ☎556-9000
FAX556-9007

入院時の医療費と食事代の 窓口負担額が軽減されます

国民健康保険被保険者証をお持ちの方

国民健康保険に加入している 70 歳未満の方が入院した時、事前に申請すると「国民健康保険限度額適用認定証」が交付され、入院時の 1 カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなります。また、世帯主とその世帯の国民健康保険被保険者全員が市民税非課税の場合（市民税非課税世帯）には、入院時の食事代が軽減される「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

ただし、国民健康保険税の滞納がある世帯の被保険者には、これらの認定証の交付はできませんが、市民税非課税世帯の被保険者には、食事代のみ軽減される「標準負担額減額認定証」を交付します。

▶申請に必要なもの 国民健康保険被保険者証、印鑑

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方

後期高齢者医療被保険者で市民税非課税世帯に属している方は、申請により入院時の 1 カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなり食事代が軽減される「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

▶申請に必要なもの 後期高齢者医療被保険者証、印鑑

▶問い合わせ 国民健康保険については保険年金課国保担当（内線 271・272・273）
後期高齢者医療については保険年金課医療担当（内線 226・227）

県内での 新型インフルエンザへの 対応方法が変わりました

医療機関での受診

原則としてすべての医療機関で診察が可能となりました。発熱などの症状がある場合は、一般の医療機関（かかりつけ医など）で受診してください。

受診にあたっては、医療機関ごとに受診方法が異なる場合がありますので、事前に電話連絡のうえ、指示に従い受診してください。（受診時にはマスクを着用するなど感染拡大の防止に努めてください）



発熱相談窓口

24 時間対応していた県疾病対策課の発熱相談センターは 7 月 15 日で終了しました。現在は、各保健所の発熱相談センターが「新型インフルエンザ相談窓口」として市民や自宅療養する患者からの相談に対応しています。

埼玉県加須保健所 ☎0480-61-1217
（月～金曜日の午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）

▶問い合わせ 保健センター ☎553-0053

ご存じですか 児童扶養手当などの制度

制度の利用に際しては、それぞれ所得の制限がありますのでご注意ください。

児童扶養手当

▶対象 次のいずれかに該当する子どもを育てている母または養育者
○父母が婚姻を解消した子ども
○父が死亡または父の生死が明らかでない子ども
○父に一定の障害がある子ども
○父に 1 年以上遺棄されている子ども
○父が法令により 1 年以上拘禁されている子ども
○母が婚姻（内縁関係などを含む）によらないで妊娠した子ども

ただし次のような場合には受けられません。

- ・申請する方や子どもが日本国内に住所を有さないとき
- ・申請する方が公的年金を受けることができるとき
- ・子どもが父または母の死亡により支給される公的年金を受けることができるとき
- ・子どもが父に支給される公的年金の額の加算の対象となっているとき
- ・子どもが児童福祉施設などに入所しているとき

▶支給期間 子どもが 18 歳になった年度末まで（政

令で定める障害があるときは 20 歳まで）※申請を受け付けた翌月分から手当の対象になります。

特別児童扶養手当

▶対象 精神または身体に一定の障害がある 20 歳未満の子どもを育てている方

ただし、次のような場合は受けられません。

- ・申請する方や子どもが日本国内に住所を有さないとき
- ・子どもが障害による公的年金を受けることができるとき
- ・子どもが児童福祉施設などに入所しているとき

▶支給開始 申請を受け付けた翌月分から

▶問い合わせ 子育て支援課子育て支援担当（内線 292）
または子育て総合支援窓口 ☎556-2011

ひとり親家庭等医療費支給

▶対象 ひとり親家庭などで子どもを育てている方（養育者を含む）とその子ども

▶内容 医療費の一部を支給

▶支給開始 申請を受け付けた日から

▶問い合わせ 保険年金課医療担当（内線 226）

男女共同参画講演会 市制施行60周年記念 ぎょうだ男女共同参画フォーラム2009

▶日時 10月17日(土)午後1時開場

【第1部】午後1時30分開演

【第2部】午後2時25分開演

▶場所 「みらい」文化ホール

▶内容 【第1部】ミニコンサート

「パーカッション演奏」出演：加瀬

田聡（行田市出身）&ソナリサス

【第2部】講演会「介護と男女共

同参画社会」講師：樋口恵子さん

（評論家、NPO法人高齢社会を

よくする女性の会理事長）

▶入場料 500円

▶入場券販売場所・販売期間

①VIVAぎょうだおよび生活課

8月19日(水)～10月16日(金)

②各公民館および南河原支所

8月19日(水)～9月3日(木)

※VIVAぎょうだ、公民館は月曜休館

生活課、南河原支所は土・日曜日・祝日を除く

▶その他 手話通訳、ひととき保育（2歳以上の未就学児の保育・無料）を行います。保育を希望される方は10月2日(金)までに申し込みください。（当日申し込み不可）

▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301



樋口恵子さん

勤労者住宅資金貸付

市内に居住するために土地や建物を購入する勤労者の方に対し、必要な資金の貸付を行っています。

▶貸付内容 (平成21年7月1日現在)

	有 担 保	無 担 保
貸付金額	1,000万円以下	300万円以下
貸付利率	変動2.515%（上限5.0%）	固定1.70%
貸付期間	25年以内（300万円以下の融資は15年以内）	15年以内
保 証	(財)埼玉県労働者信用基金協会の保証、または弁済能力のある連帯保証人1人以上	(財)埼玉県労働者信用基金協会の保証

▶対 象

- ・市内に居住、またはこれから居住しようとする勤労者の方
- ・同一事業所に2年以上勤務している方
- ・20歳以上51歳未満の方
- ・世帯の月収が返済月額の5倍以上ある方で、返済しながら生活できる方
- ・市税を完納している方

▶問い合わせ 商工観光課商工担当（内線383）



浮き城先生を 募集します(第1次)

市では、少人数学級実施のため、子どもが好んで教えるのが大好きな先生を募集します。

▶募集人員 市内の小学校に常勤する教諭…若干名
※中学校教員の募集は、11月4日(水)から配布予定の第2次募集要項でお知らせします。

▶募集要件 小学校の教員免許状をお持ちの方（平成22年3月31日までに当該免許を取得見込みの方も可）で、昭和49年4月2日以降に生まれた方。

▶募集要項 市ホームページよりダウンロードしてください（8月3日(月)から可能）。また、学校教育課（産業文化会館3階）および人事課（市役所2階）で配布します。郵送希望の場合は120円切手を貼り、あて先を明記した返信用の角型2号封筒を同封のうえ、学校教育課（〒361-0052 行田市本丸2-20）までお送りください。

▶願書締切 【窓口受付】10月13日(火)午後5時まで
【郵送受付】10月10日(土)消印有効

▶採用試験 【1次試験】10月24日(土)
【2次試験】平成22年1月9日(土)

▶任用期間 平成22年度の1年間（再任用制度あり）
▶待 遇 当市規定により、埼玉県費負担教職員と同程度の給与・手当を支給します。また、公立学校共済組合埼玉支部、(財)埼玉県教職員互助会に加入します。

▶申し込み・問い合わせ 学校教育課学校教育改革担当 ☎556-8316

幼稚園就園奨励費を支給します

市では、幼稚園教育の一層の普及・充実ならびに保護者の負担を軽減するため、市内外の幼稚園にお子さんが通園している家庭に、市民税の課税額に応じて、保育料の一部を補助しています。



▶申請方法 幼稚園を通じて、申請してください。市内の幼稚園には調書を配布しています。市外の幼稚園へ通園している園児のいる家庭で、申請をしていない方はご連絡ください。

▶問い合わせ 教育総務課財務施設担当 ☎556-8311

第28回行田市防災訓練を実施します

▼日時 8月29日(土)午前8時開始

▼場所 南河原中学校

▼参加自治会 南河原地区自治会(8自治会)

▼概要 午前8時、埼玉県北部を震源とするマグニチュード7・4、震度6強を超える地震が発生したとの想定で、南河原地区の住民、地元消防団、防災関係機関などの協力のもと、各種訓練を実施します。

▼主催 行田市

▼注意 当日は、午前8時に訓練用のサ

イレンを鳴らします。火災と間違えないようご注意ください。
▼問い合わせ 防災安全課防災担当(内線2882)

芝堆肥を無料でお分けします

埼玉県行田浄水場では、水づくりとともに環境問題にも取り組んでいます。環境やごみの資源化を考えて、場内で発生する刈り芝などを堆肥化し、「芝堆肥のり」と名付けて無料でお分けします。

▼日時 9月1日(火)から毎週火・木曜日(祝日を除く) 午前9時～11時および午後1時～3時

市史編さん刊行図書を頒布しています

行田市史編さん刊行図書を次のとおり有償頒布しています。ぜひご購入ください。

行田市史資料編近代2(平成21年刊行)

大正デモクラシーや関東大震災、昭和恐慌、太平洋戦争をはじめ、大正元年から昭和20年8月までの約35年間の政治・経済・社会・教育に関する基本資料621点を翻刻・掲載しています。また、昭和3年に当時の忍町が刊行した町政要覧と町絵図を付録としました。



行田市史資料編近代2

▶頒布場所 文化財保護課、郷土博物館および市政情報コーナー

▶頒 価 3,000円

<現在頒布している市史編さん刊行物>

書 名	内 容	刊行年	頒価
行田市史続巻	昭和20年8月から平成13年までの本市の歴史を詳述	平成15年	3,000円
行田市史資料編近代1	戊辰戦争から明治末年までの資料を掲載	平成18年	3,000円
行田市史資料編民俗資料集1	市内の民俗調査の成果を詳述	平成19年	1,500円

▶問い合わせ 文化財保護課市史編さん担当 ☎553-3581

住宅用火災警報器の出張説明をします

住宅火災による犠牲者が、全国的に増加しています。本市では、今年すでに5人の犠牲者が出ています。

火災の発生に気付かずに逃げ遅れてしまうようなことを防ぐため、消防法の規定により、住宅には住宅用火災警報器の設置が義務付けられています(本市の場合、既存住宅は条例の規定で平成23年6月1日から設置が義務付け)。住宅用火災警報器は火災を早期に発見し、大切な家族や財産を守る「切り札」といえます。まだ設置をしていない家庭では、ぜひ早めに取り付けるようお願いいたします。

消防本部では、設置率100%を目指し、地域の各種集会やお祭り会場などに出向き、住宅用火災警報器の普及活動を行っています。皆さんの会社や地域の集会などへ住宅用火災警報器についての説明に伺いますので、気軽に申し込みください。

▶説明内容

- 住宅用火災警報器とはどのようなもの
- どこへ設置すればいいの など

▶申し込み・問い合わせ 消防本部予防課 ☎556-2565 またはお近くの消防署・分署

訪問販売にご注意を!

住宅用火災警報器は消火器などの消防用設備を取り扱っている業者やホームセンター、家電販売店などで購入できます。消防職員を装った販売や不適切な価格で販売するなどの悪質業者には、十分ご注意ください。



つけましたか? 住宅用火災警報器

太鼓で地域の「マツリイフネ」

真名板自治会(岡村要次会長)では、財団法人自治総合センターが実施してい

▼場所 行田浄水場(小針1632)
▼条件 取りに来られる方(最大量1㎡まで)
▼その他 除草剤や農薬は使用していません。堆肥を入れる袋などを持参してください。堆肥がなくなり次第終了します。事前に電話で堆肥の有無を確認してください。
▼問い合わせ 県行田浄水場工務部工務第一担当 ☎559-3660(内線750)

る平成21年度宝くじ助成を受けて、太鼓を購入しました。これは、同センターが地域住民の自主的なコミュニティ活動の促進と自治意識を盛り上げることを目的に助成を行っているもので、同自治会は今後、これらを使用してコミュニティの活性化を図ります。
▼問い合わせ 生活課市民生活担当 (内線251)



市制施行60周年
記念企画

クイズ

行田ものしり博士になろう!

市制施行60周年を迎えた行田市の魅力を再発見できる「行田ものしり博士クイズ」。

全問正解者の中から毎月抽選で、市内で採取した行田のおいしい水「古代蓮の雫」1ケース(500 mlペットボトル24本入り)を1人に、郷土博物館と古代蓮会館の入館券(各2枚)をセットにして5人にプレゼントします。クイズに答えてあなたも行田ものしり博士になりましょう。

問1 忍城主・成田長親を主人公に、石田三成による忍城水攻めを題材に描き、直木賞候補にもなった和田竜 作の歴史小説のタイトルは?

①成田の城 ②忍の浮き城 ③のぼうの城

問2 法曹界で活躍し、広田弘毅内閣で司法大臣を務めた行田市の名誉市民となっている人物は誰でしょう?

①川島奇北 ②小川一真 ③林頼三郎

問3 教育文化センター「みらい」入りの屋根に設置されているものは何でしょう?

①太陽光発電のガラス ②風力発電の風車
③雨水貯留式のタンク

▶応募方法 ①クイズの答え②住所③氏名④電話番号を明記し、はがきまたはEメールで広報広聴課「行田ものしり博士クイズ8月号」係。

【はがき】〒361-8601 行田市本丸2-5

【Eメール】kohoquiz@city.gyoda.lg.jp

▶応募要件 応募は一人一通

▶締め切り 8月31日(月)(必着)

▶その他 全問正解者多数の場合は抽選とします。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。「古代蓮の雫」の当選者には引換券を送付します。なお、正解は市報ぎょうだ10月号で発表します。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

「行田ものしり博士クイズ」6月号の正解

【問1】③41種類 【問2】①行田蓮 【問3】①ホテル

計量器(はかり)の 定期検査を行います

この検査は計量法第19条に規定され、隔年で実施しているもので、計量器を取引・証明の用途で使用している事業者(事業所)は受検する必要があります。

【集合検査】

▼日時 9月14日(月)～17日(木)午前10時～

正午および午後1時～3時

▼場所 市役所西側駐車場

▼対象 ひょう量250kg以下の機械式はかり

【巡回検査】

▼期日 9月14日(月)～平成22年1月13日(水)

▼受検方法 戸別訪問による

▼対象 電気式はかりおよびひょう量250kgを超える機械式はかり

▼問い合わせ 埼玉県計量検定所 ☎048-652-2171または商工観光課振興担当(内線384)

ペットを飼うときは 責任とモラルを

猫をはじめとした捨てられたペットにより、農作物や地域のごみ捨て場が荒らされる事態が増加しています。また、ペットが野生化すると、人間や別の動物を襲ったり、外来生物などは生態系に深刻な影響を与えてしまったりすることもあります。

ペットを捨てることは、法律によって

禁止されています。ペットは最後まで責任をもって飼いましょ。

▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

夏のびみゼロ運動を 実施します

衛生協力会連合会創立50周年を記念し、次の日程で全市民参加の市内一斉清掃(夏のごみゼロ運動)を行いますので、参加をお願いします。

▼実施日 8月9日(日)

※雨天などにより中止する場合は、午前6時30分に防災行政無線でお知らせします。

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品になった家具や家電製品など、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。(品物無料)登録期間は3カ月です。現在登録されているものは次のとおりです。

◎さしあげます

▽プリンタ ▽シュューズラック ▽ドレッサー ▽ゴルフクラブ(ハーフセット) ▽ベビーカー(双子用) ▽虫かご ▽哺乳ビンウオーマー ▽自転車(子供用) ▽オーブンレンジ ▽ガスストーブ ▽ガスコンロ(都市ガス用) ▽ベビーゲート ▽小動物用ケージ

◎ゆずってください

▽精米機 ▽CDラジカセ ▽自転車(大人用) ▽電子キーボード(楽器) ▽バイク(50cc) ▽卓上ミシン ▽いす(子供用) ▽DVDプレーヤー ▽DVDレコーダー ▽MDプレーヤー ▽MDレコーダー ▽ノートパソコン ▽ベビーベッド ▽食器洗い機 ▽家庭用小型耕運機 ▽インターホン(カラーモニター付) ▽冷蔵庫 ▽ベビシート ▽ジュニアシート ▽液晶テレビ ▽カメラ(一眼レフ・フィルム使用) ▽ホームベーカリー ▽16ミリ映写機 ▽ロックミシン ▽ベビーカー ▽座いす ▽鍋(IH対応) ▽地球儀 ▽チャイルドシート ▽扇風機 ▽石油ファンヒーター ▽BSアンテナ

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530 FAX 553-0792

子どもの健康

乳幼児健診

- 対 象** 4カ月児・1歳6カ月児・2歳7カ月児・3歳6カ月児
- そ の 他** 転入されたお子さんで前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

- ①**受付日時** 8月19日(水) 午後1時30分～2時20分
対 象 平成21年5月1日～15日生まれのお子さん
- ②**受付日時** 9月3日(木) 午後1時30分～2時20分
対 象 平成21年5月16日～31日生まれのお子さん
- ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

乳幼児相談(要申し込み)

- ①**受付日時** 8月26日(水) 午後1時30分～4時
- ②**受付日時** 9月2日(水) 午前9時30分～11時30分
- ①②とも対象は小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

- 受付日時** 9月2日(水) 午前10時15分～10時30分
- 対 象** 平成21年3月15日～4月14日生まれのお子さんがある方

思春期こころの相談(要申し込み)

- 受付日時** 9月9日(水) 午前9時30分～11時30分
- 対 象** 小・中学生、高校生、またはその家族
- そ の 他** 心理士、保健師がお受けします

※いずれも場所は保健センター

おとなの健康

健康相談(申し込み不要)

- 日 時** 9月15日(火) 午前10時～11時
- 対 象** 健康に関する相談をしたい方

糖尿病健康相談(要申し込み)

- 日 時** 9月15日(火) 午前10時～11時
- 対 象** 糖尿病について心配のある方

禁煙教室(要申し込み)

- 日 時** 9月15日(火) 午前10時～11時
- 対 象** たばこをやめたい方

こころの相談(要申し込み)

- 日 時** 8月20日(木)
- ※時間は申し込みの際にお知らせします。
- 対 象** 気分がすぐれない、夜眠れない、不安や心配事があるという方

※いずれも場所は保健センター

飼い主の皆さん 犬のふんは持ち帰りましょう

市政に関するご意見で、犬のふんの放置により迷惑を受けているという声が寄せられています。公園、道路、花壇および畑、ましてや家の前に犬のふんが放置されるのは、大変不快なものです。犬の散歩に出掛けるときには、ビニール袋やティッシュペーパーなどを携帯し、犬のふんは飼い主が責任をもって持ち帰りましょう。

ふん害は、飼い主の皆さんの心掛けと協力があれば、すぐに改善できる問題です。快適で美しいまちづくりにご協力ください。

行田市愛犬条例

第5条(飼い主の遵守事項・抜粋)

散歩等により飼い犬を連れ出すときは、飼い犬を制御できる者が綱又は鎖で確実に保持するとともに、糞を処理するための用具を携帯し、飼い犬が糞をしたときは用具に回収して持ち帰り、適切な方法により処理すること。また、飼い犬が尿をするときは、他人に迷惑を及ぼさないよう努めること。

こころの健康「うつ病」 ～特別な病気だと思っていないませんか～

ご自身や周りの大切な人のために心の健康について考えてみましょう。

- 日 時** 9月14日(月)午後1時45分～3時30分
- 場 所** 保健センター
- 内 容** 池沢明子さん(池沢神経科病院副院長)による講話
- 定 員** 30人(先着順)
- 持 ち 物** 筆記用具、健康手帳(お持ちの方)
- 申し込み** 8月17日(月)から保健センター

休日急患診療

期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
8月16日(日)	行田中央総合病院	9月 6日(日)	壮幸会 行田総合病院
8月23日(日)	壮幸会 行田総合病院	9月13日(日)	行田中央総合病院
8月30日(日)	壮幸会 行田総合病院		

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時

*医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111

◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき

- ・行田市消防署 ☎556-3005
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199

◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」

- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間 【月～土曜日】午後7時～11時
【日曜日、祝日】午前9時～午後11時



市立図書館
佐間3-24-7
〔「みらい」内〕
TEL 556-4227
FAX 555-3770

開館時間
午前9時30分～午後7時
休館日
8月3日(月)・10日(月)・17日(月)・
24日(月)・31日(月)、
9月1日(火)・7日(月)・14日(月)

おはなし会

▶日 時 8月19日(水) 午前10時30分～11時
▶対 象 2、3歳児とその保護者
▶内 容 絵本、パネルシアターなど

▶日 時 8月22日(土) 午前11時
▶対 象 幼児
▶内 容 絵本や手遊びなど
▶主 催 おはなしタンバリン

▶日 時 9月5日(土) 午後2時
▶対 象 幼児・小学生
▶内 容 絵本や紙芝居など
▶主 催 おはなしの会

▶日 時 9月12日(土) 午後2時
▶対 象 幼児・小学生
▶内 容 絵本など
▶主 催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

子ども映画会

▶日 時 8月15日(土) 午後2時
▶場 所 映像ホール
▶題 名 盲導犬クィールの一生(25分)、ぜったい
ゆうかいされないぞ(16分)
▶対 象 幼児・小学生およびその保護者
▶定 員 80人(先着順)
▶入 場 料 無料

各種相談 (8月15日～9月15日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	8月25日(火) ※次回9月29日(火)の予約は 9月1日(火)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	8月17日(月)、9月7日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	8月16日(日)、9月4日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	8月17日(月)・20日(木)・21日(金)・24日(月) ・27日(木)・28日(金)・31日(月)、9月3日(木)・ 4日(金)・7日(月)・10日(木)・11日(金)・14日(月)	午前9時30分～午後3時30分	
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	8月20日(木)・27日(木)、9月3日(木)・10日(木) ※電話相談は8月15日(土) 対象：市内在住の方	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時30分)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	8月18日(火)・25日(火) 9月1日(火)・8日(火)・11日(金)・15日(火)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
	産業文化会館2階会議室	8月28日(金)、9月4日(金)		
人権	忍・行田公民館	9月9日(火)	午後1時30分～3時30分	人権推進課(内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	8月18日(火)、9月15日(火)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	9月6日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月18日(火)・25日(火) 9月1日(火)・8日(火)・15日(火)	午後5時15分～7時	

ブックスタート

4カ月児健診時に保健センターで絵本を配布しています。
▶日 時 8月11日(火) 午後1時受付開始
▶持 参 品 母子健康手帳

おじいちゃん おばあちゃんの玉てばこ

期 日	内 容
8月6日(木)	昔話絵本の読み聞かせ
8月13日(木)	わたしたちの町、行田を知ろう
8月20日(木)	昔のくらしを体験しよう
8月27日(木)	昔の遊びを体験しよう

▶時 間 午後3時～3時30分
▶場 所 市立図書館おはなしのへや
▶対 象 幼児・小学校低学年の児童およびその保護者
▶定 員 20人(先着順)
▶参 加 費 無料

移動図書館巡回日程

埼玉小	北河原小	須加小	泉小	太田西小	北小	桜ヶ丘小	太田東小	南河原小	星宮小
9月4日(金)	9月8日(火)	9月9日(水)	9月10日(木)	9月11日(金)	9月16日(水)	9月17日(木)	9月18日(金)	9月25日(金)	9月29日(火)

※変更となる場合があります。



「蓮」で広がる友好の輪

行田の夏を彩る蓮が見ごろを迎えた7月11日、「みらい」文化ホールで蓮サミットが開催されました。

第1部では、現代俳句協会名誉会長の金子兜太さんが「蓮の花の俳句」と題した基調講演を行い、蓮が登場する俳句を紹介。ユーモアを交えた解説に会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

また、工藤市長、南定雄蓮文化研究会会長、金子明雄京都花蓮研究会事務局長らが参加して行われた第2部のパネルディスカッションでは、蓮を生かした観光まちづくりについて意見が交わされました。「蓮は友好の象徴である。全国、そして世界に友好の輪を広げたい」という工藤市長の言葉で締めくくられました。



除草で汗を流し苗木の生長を確認

総合公園多目的グラウンド西側に約3,000本の苗木を植えたいのちを守る森づくり親子植樹祭から1年。植樹した苗木の生長を確認してもらうため、いのちを守る森づくり第1回育樹祭が7月12日に開催されました。

昨年植樹に参加した親子ら150人の参加者は、すくすくと育っている苗木に1年間の月日を振り返り、約1時間の除草作業を行いました。



薄紫色の花が池一面に咲くように

7月14日、水城公園あおいの池で毎年恒例となったホテイアオイの投げ込みが行われました。

南小学校3年生の児童と長野中学校の生徒、計76人が参加し、市内の足袋製造会社と熊谷市の田中穂さんより提供してもらった約10,000株のホテイアオイを投げ込みました。順調に育つと9月末ごろに薄紫色の花が池一面に咲く予定です。



「のぼうの城」映画化決定 犬童一心監督が行田市を訪問

このたび映画化が決定した和田竜原作「のぼうの城」のメガホンを取る犬童一心監督（写真右）が、史実などの確認のため7月17日に行田市を訪問しました。

まず、郷土博物館を訪れた犬童監督は、戦国時代の忍城の様子や水攻めの壮大さなどについて市学芸員から説明を受けました。続いて工藤市長と面会した後、小説「のぼうの城」の舞台となった丸墓山古墳や石田堤などを見学されました。

第3子の誕生を祝う 子育てハッピー券を贈呈

子育て家庭を支援することを目的に7月1日からスタートした浮き城のまち・子育てジョイ・ハッピー事業。この事業の記念すべき第1号の該当児童となったのは持田在住の井桁崇夫さんの三女里恋ちゃんです。

6月30日に井桁さん家族がそろって来庁され、市内の協賛店舗が用意するお祝いセットと交換できる36,000円相当の「子育てハッピー券」が工藤市長から贈呈されました。



イベント盛りだくさん 第12回行田蓮まつり

7月19日、古代蓮の里で第12回行田蓮まつりが開催されました。

真名板薬師太鼓保存会による迫力ある^{ばち}ばきがオープニングを飾ると、朗唱、フラダンス、ウクレレ演奏などの催しが次々と行われ、来場者の注目を集めていました。

また今年の蓮まつりでは、市制施行60周年を記念するイベントも行われ、観光サポーターに応募した19人の方へ、工藤市長から委嘱状が交付されました。さらに、友好都市である福島県白河市の「白河走ろう会」の皆さんが、2日間で180kmもの距離をマラソンでリレーし、蓮まつり会場のゴールテープを切りました。到着後のセレモニーでは、同会の代表者が「市制施行60周年を祝し、友好都市の一層の交流を願う」との白河市長からのメッセージを読み上げました。



いきいき 行田人

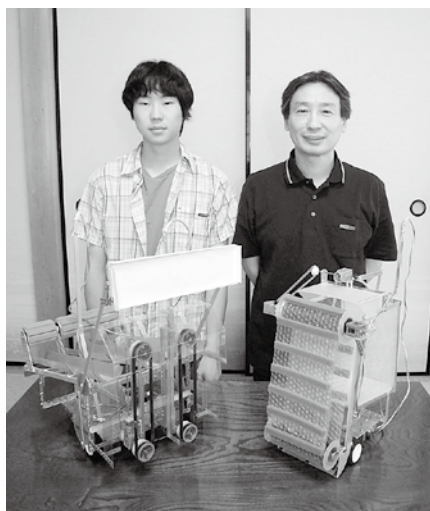
親子二人三脚で

ロボットグランプリ連続優勝

森 弘さん(51歳)・裕之さん(17歳) (佐間)

幼稚園のころから機械やロボットなどが大好きで、段ボールなどを使ってロボットを作っていた森裕之さん。テレビでやっていたロボットコンテストの様子を見たことがきっかけで、小学4年生のころからモーターなどを使った本格的なロボットを作るようになると、父親の弘さんも裕之さんと一緒にロボット製作に取り組み始めました。

その後間もなくして出場した初めての大会は、第5回ロボットグランプリのロボットスカベンジャー競技。「フィールド内に散らばったごみを時間内に規定の場所へ分別・回収し得点を競う競技で、本番同様のフィールドを家に作成し、練習に練習を重ねて決戦に臨みましたが、100チームほどの出場者がいて圧倒されました」との言葉とは裏腹に、森さ



ん親子は抜群のチームワークを発揮してなんと準優勝。この後もさまざまな大会に二人三脚で挑んできました。そんな森さん親子の実力はメディアからも注目され、これまでも何度かテレビ局の密着取材を受けたこともあるそうです。また、8月25日にはNHK連続テレビ小説「つばさ」のエンドタイトル「絆」でも森さん親子が紹介される予定です。

初出場で準優勝したロボットグランプリは今年3月に第12回大会が開催されましたが、森さん親子は第10回大会から連続優勝を果たしています。「毎年違ったルールで開催されるので、年明けごろにルールが発表されると2人でルール攻略のための作戦を練り、3月の大会開催までの1〜2カ月間でロボットを完成させます。完成図を頭に浮かべながら徹夜をすることも、この間が面白いんです」と話す弘さん。今までに見たこともないロボットを作った大会のボランティアスタッフの驚く顔を見ることが、大会に出場する際の楽しみだと微笑みます。

「目標は大学へ進学して大学ロボコンに出場。将来はものづくりに携わる仕事をしたい」と語る裕之さん。ともに大会出場を楽しんできた弘さんは、今後裕之さんの応援にその役割を移すとのことですが、いつまでもものづくりの面白さを追及するパートナーに変わりはないようです。

私の作品

俳句

行田 松村 照子
鏡見る母の形見の単衣帯

向町 斉藤 敏行
マラソンの子が折り返す雲の峰

緑町 鈴木喜久女
水を得て静かな目覚め水中花

持田 長田 義子
紅ゆるび夢見るグラス水中花

白川戸 大熊みつ子
好きな枇杷食むひとときの至福かな

荒木 島田 香子
朝刊を見る肩覗く額紫陽花

須加 藤本ヤスエ
鬱陶しい気分和らぐあじさい花

北河原 磯貝美智江
青田ゆく風と夢の音後先に

酒巻 風間ちま子
梅雨半ば雲に迫るる農作業

吉里山町 大竹 祐子
蛇庭にフェンスで身丈計りおり

深水町 松岡 東籬
根詰めて読みをる「春樹」明易し

清水町 石川 朝美
鳴る神の音震え来る夜半かな

佐間 須永 節子
今日無事とありて独りの立夏かな

前谷 町田 貞子
恙がなく母をおくれた初夏の宵

谷郷 鶴崎 信行
城の湖時折り揺れる浮巢かな

(木島 斗川 監修)



『感謝の気持ち』(パッチワーク)

亀田 栄子(富士見町)

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日まではがき・封書
で広報広聴課へご応募ください。



的場 健介ちゃん（駒形）
父・勇一さん 母・晶代さん
平成20年8月29日生まれ
「元気に大きくなってね♡」



原口 太吾ちゃん（門井町）
父・良彦さん 母・美紀さん
平成20年8月19日生まれ
「元気が一番!」



大島 結月ちゃん（長野）
父・和祥さん 母・久恵さん
平成20年8月31日生まれ
「優しく思いやりのある子に☆」



小林 眞土ちゃん（城西）
父・健一さん 母・衣美子さん
平成20年8月6日生まれ
「元気で活発な男の子に♡」



岡田 蘭ちゃん（堤根）
父・健一さん 母・絵美子さん
平成20年8月19日生まれ
「らんらん♡蘭です」

平成20年10月生まれのお子さんを募集します

○8月31日(月)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください



○応募者多数の場合は、9月1日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。



下忍陶芸クラブ

～「作る・使う・贈る」の3つの楽しみ～



今月紹介するのは、平成16年4月に発足した下忍陶芸クラブです。会員は15人で、第2・4水曜日の午前9時から正午まで「みらい」作陶室で活動しています。

同クラブで

は、丸めた粘土の中央にくぼみを作って薄く広げたり、ひも状にした粘土を積み上げたり、板状の粘土を加工したりするなど、作りたい作品に合った方法で形を作ります。また形作る作業だけでなく、色を付ける作業も陶芸の面白いところ。素焼きをした作品に、悩みながら複数の色を塗り重ね、どのような色に焼き上がるのかをイメージする楽しみがあるそうです。長年やっている人でもひびが入ってしまったったり、想像していた色と違ってしまったりすることがあり、陶芸の難しさや奥深さを感じると皆さん口をそろえます。

完成した作品は皿、湯飲み茶わん、抹茶茶わん、コーヒークップなどの食器類や花瓶、置き物など、日常生活で気軽に使えるものばかり。さらにそれらを親しい人にプレゼントすることもあり「贈った陶器を使ってもらえるととてもうれしい」と顔をほころばせる方も。陶芸は



「作る楽しみ」「使う楽しみ」「贈る楽しみ」を味わうことができる芸術なのです。講師のアドバイスを受けながら、自身で出来るところまで作ってみるという積極的な方が多く、さらには自宅でも作業をするほど熱心に取り組んでいる方もいて、皆さんにとって陶芸はかけがえのない趣味になっているようです。「今後は他の展示会などに出品する機会を増やせば」と話す会長の瀬山健三さん。皆さんは今日もどのような作品を作ろうかとアイデアを膨らませ、陶芸に親しんでいます。

▼問い合わせ 下忍公民館 ☎553-1418

第20回浮き城のまち

行田こどもまつり

▼日時 9月6日(日)午前10時～午後3時 ▼場所 水城公園市民広場(雨天の場合は忍・行田公民館) ▼内容 クラフト、ミニSSLなど楽しいイベントが盛りだくさんです。 ▼主催 青少年育成行田市民会議 ▼主管 浮き城のまち行田こどもまつり実行委員会 ▼後援 行田市教育委員会ほか ▼問い合わせ ひとつくり支援課 ☎55618319

浮き城のまち

行田こどもまつりボランティア

▼日時 9月6日(日)午前8時～午後5時(雨天決行) ▼対象 市内在住で18歳以上の方 ▼募集人数 20人 ▼申し込み・問い合わせ 8月21日(金)までにひとつくり支援課 ☎55618319

とろろ流し納涼大会

▼日時 8月16日(日)午後6時30分 ▼場所 忍川(秩父鉄道行田市駅北側) ▼その他 小型と

とろろを1基800円で頒布します。また、行田音頭保存会が新・行田音頭演奏を行います。

▼問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線3882)

甲種防火管理新規講習

消防法では建物の用途、収容人員により防火管理者を選任しなければならぬと定められています。その資格を得るための講習会です。

▼日時 10月22日(木)・23日(金)(2日間) 午前9時～午後5時 ▼場所 みらい ▼定員 50人 ▼費用 4千円(教材費など) ▼申し込み 9月16日(水)～18日(金)に印鑑、費用、写真(縦3cm×横2.5cmで3カ月以内に撮影したもの1枚)を消防本部予防課へ持参。 ▼問い合わせ 同課 ☎55612565

交通指導員

▼勤務内容 小学校通学路での立哨、交通安全教室時の指導など ▼対象 20歳から55歳ぐらいまでの健康な方 ▼募集人数 若干名 ▼その他 報酬あり。

制服・装備品などは貸与。 ▼申し込み・問い合わせ 防災安全課交通担当(内線284)

行田商工祭・

忍城時代まつり鎧武者

▼日時 11月8日(日)午前10時～正午ごろ ▼場所 水城公園駐車場ほか ▼内容 行田商工祭・忍城時代まつりで実行委員会が用意した鎧衣装を着ていただきます。役柄によっては簡単なセリフあり。 ▼申し込み・問い合わせ 9月30日(木)までに行田商工会議所 ☎55614111

不動産無料相談

▼日時 9月3日(木)午前8時30分～正午 ▼場所 市役所203会議室 ▼相談内容 不動産に関してわからないことやトラブルなど ▼問い合わせ (社)埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎56215900

行政書士無料相談会

▼日時 9月9日(水)午後1時～4時 ▼場所 生活課相談室

▼相談内容 相続、遺言、示談書、交通事故、農地転用、許認可関係ほか日常生活の困り事 ▼問い合わせ 埼玉県行政書士会埼玉支部(行田地区) 小野田 ☎55613346

行田市民水泳大会

▼日時 9月6日(日)午前9時(雨天決行) ▼場所 市民プール ▼参加資格 市内在住・在勤・在学の方および普段市民プールを利用している方(小・中学生は、市内在住・在学の方に限る) ▼競技種目 自由形、平泳、背泳、バタフライ、個人メドレー、リレー、メドレーリレー ※1人1種目まで(個人メドレー、リレー、メドレーリレーを除く)とし、小学1・2年生は自由形のみ、バタフライは中学生以上、個人メドレーは小学5年生以上の出場制限あり ▼参加費 200円(保険料を含む) ▼主催 行田市水泳連盟 ▼後援 行田市、行田市教育委員会ほか ▼申し込み 8月22日(土)午後6時～7時に参加費を添えて、市民プール2階会議室。 ▼問い合わせ 同連盟事務局 関根 ☎55411677

広告

第49回

下水道の日の集い

水循環センター見学会

▼日時 9月9日(木)～11日(金)
【午前の部】午前10時～【午後の部】午後1時30分 ▼場所 元荒川水循環センター(桶川市小針領家939) ▼対象 市内在住・在勤の方 ▼参加無料 ▼申し込み・問い合わせ 8月25日(火)までに電話で下水道課普及促進担当 ☎564-0303

作品コンクール標語

▼募集作品 日常生活における下水道に関する事柄について、自由に発想、表現した標語 ▼応募資格 県内在住・在勤・在学の方※連名による応募不可 ▼規格 はがき(またははがき大の用紙)に作品1点 ▼応募方法 9月18日(金)(必着)までに住所、氏名(ふりがな)、年齢(児童・生徒の場合は学校名、学年、組を記入)、電話番号を明記して、持参、郵送またはEメールのいずれかの方法で(埼埼玉県下水道公社経営企画課作品コンクール担当。【持参・郵送】 ☎338-0887さいたま市桜区田島7-2-23【Eメール】 master@saitama-swg.or.jp

▼問い合わせ 同公社経営企画課作品コンクール担当 ☎048-8338-85805

優良運転者を表彰します

▼受付期間 9月1日(火)～30日(土・日曜日、祝日を除く) ▼表彰基準 ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転者の規範と認められる方。②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間に分けて無事故、無違反の運転者。 ▼資格要件 ①行田交通安全協会に入会している方。②平成16年10月以降、優良運転者として行田警察署・同協会の表彰を受けていない方。 ▼申請要領 同協会事務局にある申請用紙および無事故・無違反証明交付申請書に必要事項を記入のうえ、運転免許証、認め印、交通安全協会会員証、無事故・無違反証明書交付手数料700円を同協会事務局へ持参。 ▼表彰 受賞者には後日表彰式の期日を通知します。 ※表彰式は10月下旬を予定 ▼申請先・問い合わせ 同協

初心者弓道教室

会事務局(行田警察署内) ☎555-1112

▼日時 9月6日～11月22日(10月18日・25日を除く)の各日 曜日の午前10時～正午(全10回) ▼場所 総合公園弓道場 ▼対象 市内在住・在勤で18歳以上60歳ぐらいまでの方 ▼定員 12人 ▼参加費 3千500円 ▼主催 行田市弓道連盟 ▼申し込み 8月22日(土)・23日(日)の午後1時30分～4時に直接総合公園弓道場 ▼問い合わせ 同連盟事務局空本宅 ☎553-1250

高齢者 水中ダイエット教室

▼日時 9月2日～16日の毎週水曜日(全3回) 午後3時～4時 ▼場所 総合福祉会館機能回復訓練プール ▼内容 水中で有酸素運動を行い、体に無理なく体脂肪を燃焼させる ▼対象 市内在住で60歳以上の方(医師などから運動を禁止されている方を除く) ▼定員 15人(先着順) ▼参加無料 ▼持ち物 水着、水泳帽、タオル ▼

申し込み・問い合わせ 8月17日(月)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

三世代交流うどん打ち会

▼日時 9月19日(土)午前9時30分～午後1時 ▼場所 佐間公民館ホール ▼対象 60歳以上の方および幼児、小学生とその保護者 ▼定員 30人 ▼参加費 大人300円、小人100円※保険代含む、当日徴収 ▼持ち物 エプロン、三角巾 ▼申し込み・問い合わせ 8月24日(月)から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

献血

▼日時 9月10日(木)午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) ▼場所 産業文化会館 ▼内容 全血献血 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼主催 行田ライオンズクラブ ▼問い合わせ 埼玉県赤十字血液センター ☎042-985-6933

広告

B-1グランプリに 参加してみませんか

行田ゼリーフライの名を全国に広めようと行田ゼリーフライ研究会は、10万人以上の人手が予想される全国規模のB級グルメの祭典「第4回B-1グランプリin横手」に出展します。そこで、B-1グランプリ出展のお手伝いをしていただけるボランティアを募集します。

▼期日 9月19日(土)・20日(日)

▼場所 秋田県横手市 ▼内容

会場でのチラシ配りや販売の手伝い ▼募集人員 5人 ▼その他 宿泊代、交通費は同会負担 ▼申し込み・問い合わせ

同会松井 ☎080-3150-7282

行田市出身茂木薫監督作品 「梅むら夫婦」上映会

▼日時・場所 ①8月16日(日)

午後1時30分および午後3時・星河公民館 ②8月29日(土)午

後1時30分および午後3時・「みらい」第一学習室 ▼内容

子どもに先立たれるという悲しみを抱えながら懸命に生きようとする「梅むら夫婦」の姿を通し、身近な人の大切さ

や日々をどう生きるかを描いたドキュメンタリー映画 ▼入場無料 ▼問い合わせ 茂木 ☎090-9840-8249

おもしろ手づくり作陶展

▼会期 9月9日(水)～13日(日)午

前9時～午後4時30分(入館受付午後4時まで) ※最終日は午

後2時まで ▼場所 郷土博物館企画展示室 ▼内容 市内在

住の陶芸家、小川清一さんの作品の中から創造性豊かな作品を

展示します。 ▼入場無料 ▼主催 NPO法人チャレンジプ

ロジェクト ▼後援 行田市、行田市教育委員会 ▼問い合わ

せ 同法人代表東 ☎080-1010-2206

行田の自然写真・ 絵画展作品

▼募集内容 野生生物の生態を

テーマにした写真(市内で撮影されたもの)や絵画。 ※蓮、園

芸種は不可 ▼サイズ 【写真】4つ切り(A4、ワイド4つ可)

額装の単写真【絵画】20号以下の額装 ▼主催 いのち輝く水

辺の再生をめざしてキタミソウPR大作戦実行委員会 ▼申し

込み 一人2点以内とし、所定の応募用紙に記入のうえ、10月

31日(土)までに郵送、FAXまたはEメールのいずれかの方法で

提出してください。 ※応募用紙は中央公民館窓口および行田さ

くらロータリークラブホームペー

ージからダウンロードできます。 【郵送】〒361-0073行田

市行田20-17橋本恭一【FAX】564-3020【Eメール】gnn@tgn.jp ▼問い合

わせ 行田ナチュラリストネッ

トワーク橋本宅 ☎553-3113(午後2時～4時)

東京湾と荒川・利根川・多摩川を結ぶ 「水フォーラム2009」

▼日時 9月13日(日)午前10時

～午後4時30分 ▼場所 大宮ソニックシティ小ホール ▼

内容 【午前の部】特別講演「利根大堰と武蔵水路の成立」松

浦茂樹さん(東洋大学教授)【午後の部】○武蔵水路 現地か

らの発信(行田市および鴻巣市の行政と市民団体) ○水道

の水はどこからくるの、水質改善の取り組み ▼参加無料

▼申し込み・問い合わせ NPO法人東京湾と荒川・利根川・

多摩川を結ぶ水フォーラム事務

局大石 ☎048-437-4334 (FAX兼用)

みんなでつくろう ピタゴラ装置

▼日時 8月20日(木)午後1時

30分～3時30分 ▼場所 持田公民館ホール ▼内容 ホ

ールいっぱいピタゴラ装置を作って遊ぼう ▼参加費

300円(3歳以上) ▼持ち物マイカップ、皿、フォーク

▼問い合わせ 行田おやこ劇場事務局 ☎090-3816-5374

J・I・S・O不登校・ 引きこもり無料相談会

▼日時 8月20日・27日の各

木曜日 午前9時30分～11時30分 ▼場所 J・I・S・Oひ

で教室(天満3-50-ひのでぱそこん内) ▼内容 10数年

で約140人の不登校・引きこもりを解消させてきたNP

O法人日本インターネットスクール協会(J・I・S・O)の相

談員が、児童・生徒、保護者、教員らの相談に当たります。

▼問い合わせ 同教室 ☎556-7072

広告

1414

▼日時 9月12日(土)・13日(日)午
前9時～午後4時30分 ▼場所
長野公民館ホール ▼入場無料
▼主催 ながの写遊会 ▼問
い合わせ 同館 ☎5531

夏の写真展

▼日時 8月18日～9月29
日(9月22日を除く)の各火
曜日(全6回)午後7時30分
～9時 ▼場所 埼玉公民館
▼対象 成人 ▼定員 20人
▼参加無料 ▼申し込み・問
い合わせ 羽鳥宅 ☎5561

社交ダンス講習会 (初心者コース)

▼日時 9月13日(日)午後1時～
7時 ▼内容 司法書士によ
る多重債務者の債務整理に関
する電話相談会 ▼相談方法
電話による無料相談 ☎048
186211612(開催当
日のみ) ▼主催 埼玉青年司法
書士協議会 ▼問い合わせ 司
法書士大鹿 ☎04801311

クレジット・
サラ金110番

放送大学10月入学生

放送大学はテレビなどの放送
により授業を行う通信制の大学
です。心理学・福祉・経済・歴
史・文学・自然科学など幅広い
分野を学べます。

▼出願期間 8月31日(月)まで
▼資料請求・問い合わせ 放送
大学埼玉学習センター ☎048
165012611

(財)行田市産業・文化・ スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代蓮会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



さんぶん

写仏体験教室

▼日時 9月5日(土)・12日(土)
午後1時30分～4時30分(全
2回) ▼場所 産業文化会

古代蓮会館アニメ上映会

上映日	作 品 名
8月15日(土)	たからじま、ひつじかいの少年、ピノキオ
8月16日(日)	かくやひめ、かさじぞう、つるのおんがえし
8月22日(土)	ガリバー旅行記、ゆきの女王、アリババのぼうけん
8月23日(日)	もも太郎、そんごくう、青いとり
8月29日(土)	おやゆびひめ、王さまの耳は口バの耳、北かぜとおひさま
8月30日(日)	にんぎょひめ、木こりと金のおの、ゆきおんな
9月5日(土)	ねむりの森のひめ、ふしぎの国のアリス、アラジンと魔法のランプ
9月6日(日)	うらしま太郎、マッチウリの少女、ジャックとまめの木
9月12日(土)	ウサギとカメ、一体さん、はなさかじいさん
9月13日(日)	ピーターパン、いなかのねずみと町のねずみ、白鳥のみずうみ

▶上映時間 午前11時、午後2時(各回30分)
▶上映場所 古代蓮会館研修工作室
▶その他 入館料(大人400円、小人200円)が必要です。



キッズダンス

クラブ会員

▼日時 毎週木曜日 午後4
時15分～5時15分 ▼場所
グリーンアリーナ ▼内容
ヒップホップダンスを行う。
▼対象 年長～小学2年生
▼月会費 2千円 ▼申し込
みグリーンアリーナ窓口にて
随時受け付け



古代蓮会館
インターネット割引

9月1日(火)から30日(水)ま
で、古代蓮の里ホームページ
から割引券をダウンロードし
て古代蓮会館にお持ちになる
と、一般個人で入館される方
に限り、入館料が通常の2割
引になります。



総合公園プール
からのお知らせ

総合公園プールは、8月は
無休で開園し、9月は5日(土)
・6日(日)も開園しますので、ぜ
ひご来園ください。※天候な
どにより休園・時間変更あり

広告

ぎょうだ

歴史系譜

185

行田の近代化遺産

18

新町自治会集会所

今回紹介するのは、行田13-31に所在する新町自治会集会所です。

新町自治会集会所は、現在の埼玉懸信用金庫の前身である忍町信用組合の店舗として大正11年（1922）4月11日に棟上げされ、同年8月6日に開店しています。本屋は腰羽目板付下見板コニアル様式の木造2階建ての洋館で、左右対称のデザインと縦に長い大きな窓が印象的です。屋根は腰折屋根で、当初はスレート葺きでしたが、現在は瓦棒鉄板葺腰折屋根になっています。棟札によると建築主は忍町信用組合長時田啓左衛門以下10人、設計監督は吉澤清、請負人棟梁は細谷活平でした。

忍町信用組合は、旅行をきっかけとして大正4年（1915）7月に共楽会の名で積み立てを始めたことから始まりました。それが発展して大正7年（1918）6月に北谷貯金組合となり、同年7月には時田啓左衛門、後に名誉市民となる村上義之助らが中心となって法人格を取得、忍町北谷信用組合になりました。大正9年（1920）4月には忍町信用組合に名前を改め、さらなる業績拡大をもくろみ、行田学校跡地であるこの場所に、土地購入費5千835円、建築費9千816円をかけて店舗を建設したのです。



新町自治会集会所

れました。こうした足袋関連の企業間の信用決済業務を多く行うことで、信用組合と足袋産業は深く関わり合いを持ちながら発展していきました。昭和初期の恐慌のとりつけ騒ぎのときには、札束を店内に積み上げて信用維持に努め、昭和22年（1947）に埼玉懸信用組合へと統合されました。

この建物は、こうした行田の金融と足袋産業の歴史を伝えるとともに、行田では先駆的な下見板コニアル様式の建物として貴重な歴史的建築物であると思われます。

（文化財保護課 中島洋二）

★ キラリ 元気 ★ No.77

ピーマンは手軽に食べられる緑黄色野菜です。カロテン、ビタミンC、ビタミンEを含み細胞を活性化させ美肌効果や風邪予防になります。

抗酸化作用もあり、がん予防や老化防止に有効です。コレステロールの吸収を抑え血液を浄化するクロロフィルも含まれるので、コレステロールが気になる人にもお勧めです。このあえ物はレンジで簡単に調理でき、おつまみやお弁当のおかずにもぴったりです。

材料（2人分）

ピーマン…4個 ハム…2枚 マヨネーズ…大さじ2 すりごま…大さじ1

作り方

- ①ピーマンは半分に切り、へたと種を取り5mm幅の千切りにする。
電子レンジで2分加熱し冷ましておく。
- ②ハムは5mm幅の千切りにする。
- ③マヨネーズとすりごまを混ぜてあえる。

…レンジで2分…

ピーマンとハムのゴママヨネーズあえ



栄養成分（1人分）

エネルギー 137kcal たんぱく質 3.4g 脂質 12.0g
炭水化物 4.1g 食塩相当量 0.5g

（社）埼玉県栄養士会 行田・羽生の会
（旧加須保健所管内行田分室地域活動栄養士会）

今月の表紙

6月27日、第19回行田市綱引き大会がグリーンアリーナで行われました。全75チームが低・中・高学年の部に分かれて行われた本大会。どちらのチームも一歩も譲らぬ手に汗握る試合展開に、会場の応援もヒートアップしていました。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。
ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。
ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。

PRINTED WITH
SOY INK
環境にやさしい大豆油インキ

市報ぎょうだは
再生紙を
使用しています